

サンコー  
未来★夢通信

一月・四月・七月・十月  
年四回発行しております。

新年のご挨拶

代表取締役社長 細川康一



新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は多大なるご支援・ご協力を賜り弊社を代表して心より感謝申し上げます。

昨年12月12日に2022年の漢字が「戦」と発表されました。1年を振り返ると、昨年も新型コロナウイルスと戦う1年でした。商談のスタイルが変わり、会議のスタイルが変わり、情報提供の方法が変わり、変化に慣れる為に戦う1年でした。そして値上げと戦う状況も「戦」と言う文字にしっくりくる1年と感じます。

昨年は「知恵と知識で、お客様の未来を支える会社」を目指した1年でしたが、様々な戦いの中で、目指した目標は達成できなかった事が多くありました。残った宿題は今年も継続して挑戦していく事で、お客様や仕入先様、従業員にサンコー物産があつてよかったと感じてもらえるようにならなければいけません。今年も弊社に関係する人々の為に、引き続き成長を目指して活動して参ります。

2022年の「戦」の中で記憶に新しいサッカーワールドカップは日本に光を射した「戦」でした。弊社はお客様が得点を取って頂く業績を上げて頂く為に、サポートする立場ですが、お客様や仕入先様と協力して共通の目標を達成するために2023年もチームの一員として見えないところで献身的にサポートさせて頂きます。その為にも、引き続き会社一丸となって学び続け、お客様が業績を上げやすくなるような情報を継続して提供して参ります。その思いを2023年のスローガン「知恵とチャレンジで新たな価値を生み出す」

う」に集約し、1年間活動して参ります。

「住環境周辺資材の情報提供を通じてお客様への役立ちと地域社会に貢献する」の思いを旗印に、知識集団情報提供集団としてのお役立ちを、今年も実践すると言いつた事の実現を目指して参ります。これからも全社員、力を合わせて信頼にお応えできるよう努めて参りますので、本年もこれまで同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の二日も早い収束と皆様のご健康とご多幸を祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



経済界倶楽部振り返り発表会

福岡営業所 樋口貴大

あけましておめでとうございます。

昨年は格別のご愛顧を賜り心よりお礼申し上げます。さて、当社は2022年12月に経済界倶楽部振り返り発表会を行いました。経済界倶楽部とはあらゆる業界の経営者や著名人を招いた勉強会や懇親会に参加できる場です。毎月各地域で参加し経営者の成功失敗体験や心得などを学び、社内でも共有する為の時間を設けています。

今回はたくさん参加させて頂いた経済界倶楽部を通して当社の更なる発展の為に各自学んできたテーマを発表致しました。各社員色々な意見を出し合い様々な学びや気づきのある時間となりました。

最後になりますが、今年も皆様のご期待にお応えしより一層業務に努めて参ります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



**元気!! お得意様紹介**

ハ坂 健太郎 店長!  
ご協力ありがとうございました!!

所在地: 大阪市城東区

- Q お客様の会社名、お名前
- A 旭金物株式会社 八坂 健太郎 様
- Q あなた様の会社の取扱商品を教えてください
- A 建築金物・特注製作金物
- Q あなた様の強みを教えてください(個人の)
- A 多少、現場経験がありますので、職人さん側の立場でも物事を考えられるかと思えます。
- Q 御趣味はなんですか?
- A また、座右の銘などございましたら教えて下さい。
- Q フットサル・アウトドア



**令和五年度新年祝賀式**

和歌山営業所 所長 辻 朋行  
本年も昨年に続き本社にて新年祝賀式が開催する事が出来て大変嬉しく思いました。

祝賀式では、会長、社長、副社長から今年の方針などの話があり、新入社員紹介や各種表彰、各部門長の今年の目標・抱負の発表などが執り行われました。直接顔姿を見て行う祝賀式は大変良いものです。まだコロナ禍ではありますが集まることの祝賀式で全員の意識が同じ方向に向き今年のスラート出来る事が今年も良い年になると確信出来ました。

また来年も今年以上に良い祝賀式に出来る様に当社全員で取り組んでいきますので宜しくお願い致します。



第三子が誕生しましたー！！

東京営業所 主任 濱本 遼

謹んで新春の祝辞を申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。私ごとであります。昨年12月1日に第三子が産まれました。当日は自らのお腹を痛めて大役を務めてくれた妻に最大の感謝の念を抱きつつ、産まれてきてくれた新たな命の誕生に心から感動し涙が溢れ出てきました。改めて命の尊さを実感することができました。

さて話は変わりますが、ある日の我が家での出来事をご紹介します。私には3人の娘がいますが、先日こんなことがありました。

「パパー！わたしたちってグーチョコキパーだねー！」  
突然のことであるのかさっぱりわからず、頭に「？」が浮かんでいました。が、よくよく理由を尋ねると、長女→パー(5歳)、次女→2歳(チョコキ)、三女→0歳(グー)とのことでしたー！！  
38歳のアラフォーおじさんには想像もつかない長女の豊かな発想力に関心した次第です。

私自身まだまだ道半ばではありますが、これからもより日々精進致しますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



祝採用

2023年のスローガンは、大阪営業所・三居勇太さんの提案を採用致しました。

オリックスバッファローズ

優勝によせて

大阪営業所 課長 木村 宗明

オリックスバッファローズが2年連続優勝で関西は大盛り上がりでした。今年も日本シリーズも、昨年破れたヤクルトに勝利し、26年ぶりの快挙です。

26年前は阪神淡路の震災後復興に勇気をもらいました。その時のメンバーでもあった中嶋聡様が監督としてオリックスバッファローズを優勝に導いたのは不思議な縁を感じます。

私は近鉄バッファローズからのファンですが、最近球場に行くと、若い人や女性同士、家族づれのかたも多くみられるようになりました。御堂筋の優勝パレードにも行きましたが、物凄い人で、遠くからしか選手を見れませんでした。でもお祭りの様な雰囲気があり、心が高揚して楽しい時間を過ごすことができました。

私の妻は長い間、阪神ファンですが、ここ何年かは京セラドームの野球観戦に付き合ってくれています。感謝です。今では私より選手のことを知っているように思えます。また熱い思いになれることを願っています。ありがとうございました。



©Ponta ©ORIX Buffaloes

今年も 今日から

よろしく お願い致します



©Ponta

2022 カタールワールドカップ

大阪営業所 所長 平岩 健三

4年に一度の祭典、サッカー好きなので、前回に引き続き投稿させていただきます。

2022年11月21日～12月19日、初の冬季開催に日本中は大いに盛り上がりました。

30年前カタールでは、記憶から未だに消えなかった、『ドーハの悲劇』を打ち消してくれる日本代表の躍進に目を奪われました。結果については、皆様ご存じの通りなので、ここでは割愛させていただきます。

今回のW杯はアジア勢の活躍が目につきましたね。欧州、南米が殆ど占めている決勝トーナメント。グループステージ突破がアジアから日本、オーストラリア、韓国となんと3か国。今までにない躍進でベスト16の中に入った事。アフリカのモロッコ(個人的にグループステージからモロッコの強さに注目しておりました)。この活躍ぶりは偶然ではなく、必然だと思っています。何故ならアジアの選手が世界トップリーグの、UEFA(欧州)リーグに選手として活躍。アジアのレベルは格段に上がってきています。次回4年後のW杯北米開催も待ち遠しいです。

やはり上位に上がってくるチームには、スーパースターと呼ばれる選手が不可欠です。アルゼンチンのリオネルメッシ、フランスのキリアンエムバペ、クロアチアにはルカモドリッチ選手等ワンプレーで局面を打開できる選手がいます。

現在高校サッカー選手権大会も行われています。その中から次のスーパースターが現れ活躍し、次こそはベスト8の壁を越えてくれる事を楽しみにしています。



土佐稲荷神社にて

サンコー物産株式会社

私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。



編集後記

厳寒の候 格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回もたくさんの方の記事にご協力いただきました。ありがとうございます。

本年が皆様にとって幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

本社 総務部